

会報委員会

◇◇◇ 編集委員 ◇◇◇

伊藤佐紀(2期)	山本剛郎(7期)
秦 博文(14期)	奥村芳和(15期)
美濃部五三男(30期)	大西彩子(32期)
石田晶大(副校長)	山内啓子(現教官)

阜 城

同窓会報・第6号

大阪教育大学
 附属池田中学校阜城会
 発行者 松本淳一郎(2期)
 題 字 豊田 千代(2期)
 〒563-0026
 大阪池田市緑丘1-5-1
 ☎072-761-8690
 FAX072-762-1104
 印刷 野崎印刷所
 〒664-0002 伊丹市荻野4-29
 ☎072-778-0204

平成19年度 阜城会総会ご案内

- ◆日時 平成19年4月15日(日)午後1時~3時
- ◆場所 池田市民文化会館 コンベンションルーム
池田市天神1-7-1 ☎072-761-8811
阪急宝塚線石橋駅下車 徒歩8分
- ◆会次第
第1部 総会
第2部 講演
講師 永井勇吉さん(7期)
演題 これぞ国際ボランティア!
一定年後、中国の大学へ
日本語の教師として—
第3部 立食パーティ
- ◆会費 5,000円(53期生以降は2,000円)
協賛金と一緒に同封の振替用紙にて最寄りの郵便局からご送金ください。



池田市民文化会館で再会

「今年は「七」の期が当番です

二〇〇七年度の総会後のイベントは7・17・27・37・47・57の各期の卒業生が、担当いたします。第二部の講師を務めます永井勇吉さん

本文学・文化を論じるなかで日中の国際交流にも大いに貢献されました。その折りの貴重な経験に基づく、とっておきの面白いお話しが聞けるものと、当日が待ち望まれます。(7期 山本)



阜城会の松本会長のはじめの会員の皆さま

母校発展に一層のご支援を

校長 三村 寛

平素は本校の教育活動に対しまして絶大なるご支援を賜りまして深く感謝致しております。とりわけ、平成十八年度の本創立60周年記念事業の推進にあたりましては、多

大のご芳志をいただき、誠にありがとうございます。生徒の心の安らぎと憩いの場のさらなる充足のために、

校庭の芝生化と中庭のウッドデッキ費用等にあてさせていただきます。この紙面をおかりしご報告

今春の卒業生一六〇名を加え、九二一八名になりました。あと五年後には一〇、〇〇〇人を越えます。附属中学校が増々発展するために、私は今から五年後の附中の、池田キャン

バス小中高の有様を求めて写真真を描きはじめています。優秀な人材の育成には、教員の資質・能力の向上と施設・設備の充実が欠かせません。今後共、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



「草上の昼食」
阜城会の協賛金で張った芝生の上で食事する在校生



昨年、母校が創立60周年を迎えるにあたり

学校が今おかれている状況に鑑み、阜城会としても周年事業にできるだけのご協力をしようという。ことを皆、皆様の「ご芳志」に感謝。募集をさせていただきました。この結果、別掲のとおり

皆様の「ご芳志」に感謝

特別事業にも、15名の方々が講師として参加していただき、本校ならではの有意義な試みとして、喜んでもらうことができました。同窓生の方々の母校に対する熱い愛情に、深い感銘を受け、厚くお礼を申し上げます。60周年の記念式典は、大学当局、近隣地域の教育長、その他関係の深い来賓各位の臨席の下で盛大に行われましたが、生徒達による会の運営や演出は際立っており、母校の生徒達のしっかりとした様子を見て、心強く感じました。

先輩 ありがとう

皆様の阜城会が益々良い同窓会になるよう引き続き熱いご支援をお願い致します。

ようこそ先輩!!

創立60周年
記念事業

今年も熱いメッセージ



川部重臣さん
(11期)
地域活性化プランナー



後輩も引き込まれ

先輩の授業を受けよう

今年度は母校が創立60周年を迎えました。昨年からはさまざまな記念事業等が企画され実施されてきました。この「ようこそ先輩」も昨年に続き2回目です。平成18年9月9日(土)在校生を対象に、創立60周年記念事業の一環として「ようこそ先輩」が実施されました。各界で活躍する15人の阜城会員が後輩を相手に授業をし、大きな感動を与えました。今年の取り組みの様子を写真で紹介しましょう。

講師	授業テーマ
人を元気にする 地域活性化プランナー 川部重臣先生(11期)	心を動かすコミュニケーション ～コピーライターから始まった、 時代の変化を見つける仕事～
版画家・詩人・ボクサー みやち治美先生 (山崎治美)	太陽をキャッチ、アートを作ろう (ソーラー版画)
千葉大学教育学部教授 鈴木彰先生(15期)	きのこと人の関わり
元 聖路加看護大学教授 多賀助産院助産師 多賀佳子先生	母親になるってどんなこと?
立命館大学理工学部 都市システム工学科教授 伊津野和行先生(27期生)	防災について考えよう
指揮者 船曳圭一郎先生(27期生) (哲也)	指揮者…唯一、音を出せない 演奏家のひとりごと
シャンソン歌手 須山公美子先生	大衆音楽文化を通して、まちづくり を考える…「宝塚シャンソン 化計画」の挑戦…
漫画家・さそうあきら 京都精華大学助教授 佐草晃先生(28期生)	似顔絵を描こう!
広島大学 医学部医学科 神経・精神薬理学教室 教授 酒井規雄先生(28期生)	脳研究のおもしろさ
小説家・我孫子武丸 鈴木哲先生(30期生)	ゲームをすると「ゲーム脳」に なるか?
獣医師 美濃部五三男先生(30期生)	人と動物の絆～ヒューマンアニ マルボンド～を知っていますか? アニマルセラピーってほんと? マイクロチップを知っていますか?
弁護士 田中厚先生(30期生)	弁護士の仕事・活動について
京都大学大学院生命科学研究所 医学研究科 教授 渡辺大先生(30期生)	「脳」を理解するための アプローチ
先生派遣・紹介 教育研修会社代表取締役 木下晴弘先生(32期生)	やる気の出るセミナー ～成功するための7の法則～
落語家・林家竹丸 前田仁先生(33期生)	落語ブームがやって来る!

みやち治美さん
(14期)
ソーラー版画家



マンガ家
さそうあきらさん
(28期)

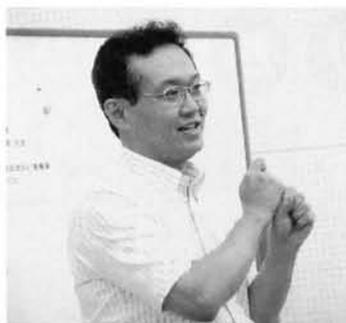


版画家(先輩)とマンガ家(後輩)のコラボ

指揮者
船曳圭一郎さん
(27期)
「唯一音の出せない
演奏家のひとりごと…」



シャンソンとトークの
須山公美子さん
(28期)





獣医師
美濃部五三男さん
「ヒューマンアニマルボンド(30期) 知っていますか」



まるで30期の同窓会

今回の講師:左から美濃部、田中、鈴木、一人おいて渡辺の諸氏とレポーターの東野(4人目)、30期の担任山内先生



弁護士
田中 厚さん(30期)

〈先輩の授業をレポートして〉

各教室の生徒代表が、校長室へ担当の講師の先輩を迎えに来ることから、卒業生による授業が始まりました。「〇〇先生、いらっしゃいますか?」「あっハイ!!」講師陣もいつもと勝手が違う様子で、とまどいがちに、また少々はにかみながら、校長室を出て行かれました。授業が始まると、先輩方の附中に対する熱い思いが伝わってくるようで、後輩達は各教室とも熱心に耳を傾けていました。最先端の内容をわかりやすく説明していただいたり、業界の裏話を興味深く織りまぜていただいたり、附中生にとっては有意義な経験になったと思います。何年後かに、今回授業を受けた附中生が、きっと講師として授業をしてくれる日が来ることでしょう。このようにして、伝統が受け継がれていくのは、ステキなことだなあと感じた一日でした。
(30期 東野佳名子)



生命科学研究科・医学研究科教授
渡辺 大さん(30期)



小説家・我孫子武丸
鈴木 哲さん(30期)

最先端の医学者から芸術・芸能のプロなど多彩な人材
今回の講師人は医学系、芸術・芸能、弁護士から人材派遣のプロなど多士済済

中でも異色なのは、公務員を脱サラした林家竹丸の前田仁さん(33期)。夢を追いかける姿に後輩の在校生も熱い声援を送っていました。

落語家・林家竹丸 **前田 仁**さん(33期)



渡辺先生の受講生



林家竹丸



やる気の出るセミナー
成功するための7つの法則
木下晴弘さん(32期)



鈴木 彰さん(15期) キノコ博士



神経・精神・薬理学の
酒井規雄さん(28期)



「母親になるってどんなこと?」
助産師 **多賀 佳子**さん(24期)



都市システム工学の
伊津野和行さん(27期)

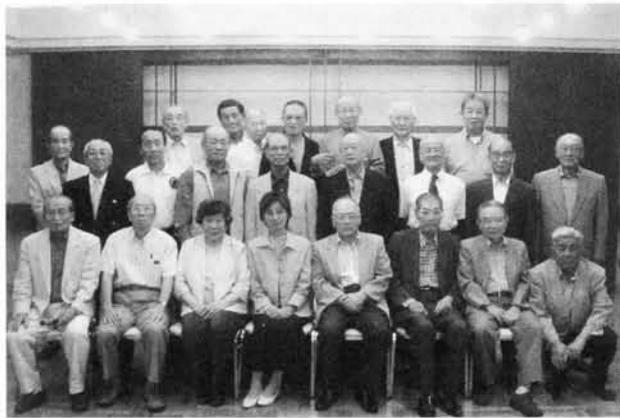
年次活動報告

今年も各期の同窓会報告が届きました。皆さん大いに楽しまれたようです。寄稿される期が固定されていますので、他の期の代表さんも、ぜひ一報ください。4日現在の会員数は9218名になりました。

1期生 目標、毎年元気で開催

同期会としては、平成十五年古稀を機に田中恩師と共に食事会を行い又今回二年ぶり十八年九月二十日に豊中アイポリホテルにて開催。27名の出席があり、冒頭に古川君より附中60周年記念行事、概要説明があ

り又同期生、物故者の話に始まり、出席者全員一人一人からの近況、昔話に花を咲かせお年に合った和食、ほどほどのお酒で盛り上がり旧交を深めました。途中次回幹事の決定もあり、最後には年一回の開催を目標に全員、健康を誓い合い、寄せ書き、記念撮影を三時間の大きな盛り上がりで終了。(1期・大坪洋五)



2期生 「さつき会は」

箕面山荘「風の杜」

第2期生の多くのメンバーは今年で還暦を更に一周越える者が大部分となり、昨年の有馬での集まりにて、今後は出来るだけ毎年お互いに元気な顔を確認しあう事になりました。今年には紅葉に合わせて紅葉の場所を集まる計画をし、11月29

3期生

池田城跡の旧学舎跡を訪ねて



へと「紅葉とグルメ三昧」を過ごしました。東京、名古屋からも含めて23名の出席でした。90歳を迎えてご健在の恩師の田中・島田両先生とアメリカ在住で参加者への贈物を送付頂いた同期の女性へ皆んなのサイン会も行ない、来年は関東方面での再会を決めて解散しました。(2期・坂井靖夫記)

ホテルで

ホテルで開くその足で全(王岡 哲)



小中合同還暦同窓会に同期生の半数60人が参加

14期生



我々14期もいよいよ還暦を迎えて、久しく開いてなかった同窓会を小中合同で開こうという企画が持ち上がり、附小50期と合同の同窓会を開きました。先ず、小中から16名の幹事を選び、

一年がかりで準備。平成18年5月20日、梅田のホテルグラビア大阪、附小から河内先生、中島先生、伊藤先生、附中から藤原先生、松村先生の出席もいた。だき、小中会員125人の内、半数の60人が出席。参加できなかった人も写真だけは送れと、東京、静岡、岡山、愛知など遠方から参加者もあり、物故者の黙祷から始まったが、何十年ぶりの再会も多く、時間が足りないくらい。アトラクションに

5月28日新しくなった箕面山荘で3期会を持ちました。東京から6人、広島から1人、37名の参加に。翌日は池田城跡の旧学舎跡に50数年前に思いを馳せ、同期の前田、村上、両画伯の

絵を見ながら昼食。ラーメーション館を見学しました。来年は7月29日(日)中沢弘さんの御世話で宝塚、対嵐荘一泊の予定をしています。(3期・杉本三郎・新海和子)

13期生 テニスと夜は宝塚ホテル

13期の同窓会が2006年10月21日(土)に宝塚ホテルで開催された。全大会の前に有志でテニスに興じ、その足大会に馳せ参じた者も多かった。25名の参加者は、す附中時代にもどりと楽しく語り合った。(3期・正岡)



2006.10.21(Sat) 附中13期同窓会 宝塚H『蘭』

是非見て頂くようお勧めします。そしてもう一つのイベントは、長い間東京阜城会のお世話を頂いてきた山内啓子先生が定年退職され

第26回 山内先生ありがとうございました 東京阜城会 漫画「神童」の 映画化紹介に湧いた三時間



という歓送会。山内先生は初赴任から定年までなんと38年間、附中一筋というご経歴。当日大阪から駆けつけた教え子24期の多賀佳子さんは「入学年が山内先

生は初赴任の年」という奇しき因縁とか。山内先生にお礼を言いたいとはるばる大阪から二名、高松から一名の遠距離参加に加えて、会期中の国会から教え子議員さんや中学生時代の問題児も参加。舞台では教え子代表の五人が啓子先生を挟んでの思い出トーク。舞台を見守る会場に集まった教え子たちもお喜び。暖かい空気が会場に溢れて感動的でした。イベントの後は恒例の席替えて「同期と語ろう」のミニ同窓会。和やかな歓談が続き、副校長の石田晶大先生からは母校の近況が報告されました。さらに飛び入り歓迎の会員アピールコーナーでは、35期の田中利周さんと富本卓さんが登壇、二人とも東京の区議会議員として頑張っているとアピール。大きな拍手を集めました。お別れは芸大でピアノを教える20期茂木眞理子さんのピアノ演奏CDで、もみじ・ふるさと・そして校歌とみんなで美しく歌い上げて、来年の再会を約束。若々しく賑やかな

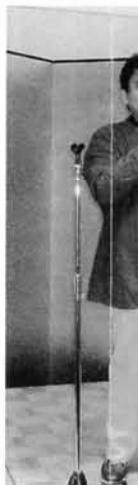


映画大賞をパッさつきのメ2006

元気一杯の東京阜城会でした。(11期・川部重臣)

36期生 フラボー 同窓会20周年

高校を卒業以来、年末に開催される同窓会も20回を重ね、12月30日は「同窓会の日」。歴代幹事の努力により、継続する事が出来ました。今年は池田に振り返り、懐かしい通学路の途中のおしゃれなレストラン「Cafe Salut(サリュ)」で30名の参加。石田先生もご参加を頂きました。再来年の同窓会は、40歳の節目として盛大に開催したいので、今まで参加できなかった人もぜひ来て下さい。年次を超えた同窓会にして行きたいので、ともに附属池田で過ごした仲間で年末は大いに語り明かしましょう。



連絡先・momoka.7.31@nifty.com
もしくは090-81167-8115まで。
(附小72期・附中36期
・附高29期・末田良介)

31期生 大きく広がれ 附属池田の輪



会も多く、時間が足りないくらい。アトラクションには、松田昌君のユーモラスなピアノ演奏で大いに盛り上がりました。2次会にも57人が参加、夜の更けるのを忘れて旧交を温め、またの再会を約束して散会しました。会費の残り一部は60周年の協賛金に送りしました。(14期・秦 博文)

31期では毎年12月30日に阪急池田駅近くの「かき峰」で通称「かき峰忘年会」と呼ばれる同窓会を開いています。1990年から関西在住者を中心に自然発生的に始まり、今回で18回目を数えました。最近では東京や外国からこの会を楽しみに帰省する級友もいる盛況振り、恩師も交えて総勢19名が集い、二次会の終演は深夜2時と相成りました。もちろん恩師も最後まで熱唱、懐かしい思い出話や近況報告を肴に年の瀬のひとときを楽しく過ごしています。同窓の中には附小67期・附中31期・附高24期の一気

通貫の学友もいることから、小中高がリエゾンした集まりを目指しています。聞くところによると、36期生の同窓会も毎年同じ日に開催しているとか。附属学校の存続が取り沙汰されている昨今、小中高の連携、世代を越えたALT附属池田の校友の輪が広がっていくことを夢見て、本会が微力でも一翼を担えればと切に思っています。この記事を読まれた方は是非ご連絡下さい。連絡先は、lininarahori@hotmail.com P.p. (31期・荒堀善文)

阜城会総会



平成18年度阜城会総会は平成18年4月23日、池田市民文化会館にて開催されました。第2部以降は6期など六の期の担当で運営され

平成18年度総会

記念講演は吉田謙二さん(6期生)

「夫唱婦隨の知恵は本当に正しいか」



ました。第1部総会では松本会長の挨拶で、母校創立60周年記念式典参加と、協賛金の協力を要請されました。三村校長からは学校の現況が報告され、60周年記念行事を阜城会とともに実施したいと話されました。

第2部では、6期生の吉田謙二君(同志社大教授、池坊短大学長)の講演がありました。「夫唱婦隨の知恵は本当に正しいのか」を題材に哲学が現実の生活にどう役立つかがやさしく述べられました。常識を疑って

総会で「創立60周年を盛り上げよう」とあいさつされる松本会長

さるから、別の面からどう考えれば良いか、実は夫唱婦隨の知恵も夫が唱えない方が常に真であるという論理を



今春卒業の58期生も阜城会の仲間入り

明らかにして、夫婦円満の秘訣が示されました。第3部、立食パーティでは母校での「先輩の授業」風景が紹介されたほか、会員同士、さらに恩師との懐かしい交歓で盛り上がりました。(文責 梶山泰男 6期)



大阪教育大学附属 創立六十周年記

松本会長より記念品目録の贈呈

平成18年11月11日(土)本校創立60周年記念式典・祝賀会が池田市民文化会館で開催されました。式典は厳粛に、祝賀会は温かく、アットホームな雰

厳粛、アットホームな雰囲気 感動した創立60周年記念式典・祝賀会

囲気で執り行われ感動の多い一日となりました。卒業生の支援、協力もすばらしく、改めて池田附中の人材の豊かさを実感しました。総会司会は女性アナ



祝辞を述べる4期生の中馬弘毅衆議院議員



〈創立60周年記念協賛金の報告〉

今般附中創立60周年にあたり、記念事業へのご支援をお願い申し上げましたところ、同窓生の皆様並びに現旧教職員の先生方合計407名の方々より366万1千円(19年1月末日現在)のご協賛金を頂戴いたしました。

まことに有難うございました。皆様方からお寄せ頂きましたご芳志は、従来よりの繰越金と合わせて合計400万円とし、創立60周年記念式典におきまして松本会長より記念品目録を学校へ贈呈し、校庭の芝生化資金、中庭のウッドデッキ建設の費用にあてて頂きましたので、ここにご報告申し上げます。



完成したウッドデッキで昼食をとる在校生

ウンサーで初めて甲子園の高校野球の実況放送をした関根友美(40期)、記念講演は理化学研究所教授で「網膜再生医療研究」の第一人者、高橋政代(29期)、記念演奏の指揮は関西二期会、京都市交響楽団などを指揮する船曳圭一郎(27期)、祝賀会を盛り上げたのはドラム演奏の前田憲(35期)、ピアノの廣田圭美(44期)の皆さんでした。

ご協力ありがとうございました

平成十八年度阜城会総会にご出席および協賛金を送りいただいた方々、どうもありがとうございました。

皆様のご芳志に厚く御礼申し上げます。

(平成十七年十月～十九年一月)



原田憲治さん(16期生) 国会議員に 社会の弱者に 熱い眼差し

附属中学校16期生の原田憲治さん(58歳)が昨年8月、衆議院大阪9区の補選で初当選し、自民党の新人議員として国会で活躍が期待されています。

衆議院議員だった父、原田憲氏の元で政治を勉強。平成7年に大阪府議会議員に当選。議員人生を歩み始め、補選では自民党の公算にチャレンジ、選ばれて立候補しました。同期生の評は「けんかをしたことがないのではないか」という温厚な人柄ですが、「何事にも前向きだった。リーダーシップがあり、政治家の資質を持っていると思う。」

各界で活躍する 同窓生



昭和31年卒で、名古屋の広告業大手「新東通信」の創業者・会長の谷喜久郎さん(65歳)が昨秋11月に、

スペインの文化勲章受賞

八期生・谷喜久郎氏

スペイン国王から文化勲章「アルフォンソ十世勲章」を受章しました。谷さんは二十年以上にわたるスペインとの文化・教育交流への功績を称えられたものです。

三番目の日本人受章で経済人としては初。「企業は国際交流に貢献すべし」との信念から、地道に続けてきたことが認められたそうです。

平成19年度の阜城会総会後の第二部は「七」の期が担当します。記念講演は七期の永井勇吉君にお願いすることになりました。彼は中学時代から人の面倒見もよく趣味も多岐にわたり、大変ユニークな人柄です。とにかく「おもしろい」人物です。以下略歴を紹介いたします。

附属中学(7期)、豊中高校、京都大学法学部を経て椿本興業に入社。1999年、同社化成産品営業部長で定年退職。2003~2006年、中国ハルビン理工大学にて日本語教師を務める。

19年度 記念講演は永井勇吉さん(7期)に 阜城会総会 「とにかくおもしろい!!」

中学時代から文武両道に優れ、いわばクラブ活動の「王者」だった。その一例をあげると、附中時代は、生徒会長のほか、新聞部、音楽部で活躍。豊高時代は生徒会議長、新聞部、音楽部(コーラスとチェロ)に加えて、器械体操部ではインターハイ(秋田)に出場。大学時代は日本学生報道連盟で活躍し、その代表にも。会社時代にウエスタンバンドを組織し、バンドマスターを務める。

政治・経済から芸能まで多方面に通じている博覧強記の士。(7期・榎本・山本)

恩師便り ⑥

「光陰矢の如し」

石橋駅を出る頃には、あの懐かしい制服があららこちらに。いつもながら頼もしい附中生達です。年月が経つのは実に速く、池田を去ってもう二十年が

樋口正美

元体育教官 現伊丹市立南小学校校長 附中在任昭和49~平成元年

経ちます。創立三十周年と四十周年を教官で勤め、五十周年と今回はお客で参加させていただきました。私の若い頃の思い出の第一は、白浜での臨海学舎と大山登山です。次にサッカー部の創設や体育大会があります。体育の授業では毎回男子に八百メートル走を強制して、ずいぶん嫌われたと思います。附中生には文武両道が必要と思ひ、運動部にも力を注ぎました。文化部では鉄道研究部の顧問



白浜臨海学舎で昭和50年

として、夏休みの巡検で各地に出かけ、今でも楽しい思い出となっています。すばらしい先輩達に見守られての記念式典に参加します。ますます発展する附中を知り安心する反面、物故者の数が目立ち時代の移り変わりを強く感じさせられた一日でした。



創立60周年記念式典・祝賀会で

会員からの便り 「ようこそ先輩」に 招かれて

卒業以来、ひさしぶりに母校を訪れることが出来ました。私達の学年は、30期ですので、60年の附中の歴史の中では、ちょうど折り返し地点となります。当時私たちが受けた附中の授業には、少し背伸びして考えることが必要、そしてさらに深く考えなくてはならないようなプラスアルファのエッセンスのこめられた内



容が多かったように思います。 今回の授業では、医学、生命科学の面白さについて、脳の研究を中心にお話させていただきました。私は、大学の「教官」ですが、実は着任したばかりの新米です。生まれて初めての授業を、想い出の多い附中で行うことが出来て感概深いものがありました。内容に関しては、少し背伸びが必要であったかもしれませんが、張り切って(?)、医学生向けの講義と同じレベルの内容をお話してしまいました。少しでもサイエ

S39/S63まで社会科担当、副校長として在任。 去るH18・7・4享年70歳にて逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

中井 稔 先生

▽編集後記△

母校の創立六十周年の取り組みに同窓生がさまざまな協力、支援を行いました。これも附中ならではのことで、特集号、お楽しみいただけましたでしょうか。(会報委員会)